

財団法人日本モンキーセンター理事長
箕浦宗吉 殿

謹啓

貴台におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昭和 31 年の設立以来、貴財団法人が不断の努力を続けてこられた博物館活動、研究活動、出版活動は、衆人の知るところとなり、我国の教育・文化の向上に貢献する活動模範として、国内・国外で高い評価を受けてきたことは、いまさら申し上げるまでもございません。私ども日本霊長類学会の誕生から現在までの活動においても、貴財団法人が推進してこられた事業は大きな助けであり、また導きとなってきたことは疑いようもございません。

今般、新聞およびテレビ等の報道によりますと、名古屋鉄道株式会社の運営効率化の一環として事業の見直しが計られ、財団法人の解散が検討されると伺っております。博物館による普及活動、プリマーテス研究会の開催、英文学術雑誌「Primates」と博物館普及誌「モンキー」の出版、標本や資料の収集・管理・公開、の諸事情により積み上げてこられた実績に終止符を打たれることは、世界的に貴重な文化遺産を失うことと申しても過言ではございません。理事会におかれましては、この点を十分ご配慮いただき、事業の継続に御尽力賜りますよう、学会員一同心よりお願い申し上げます。

謹白

日本霊長類学会会長 杉山 幸丸